

祝 辞

新入生74名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは今まで慣れ親しんだ中学から高校という環境が変わったことで期待や不安が入り交じっているのではないでしようか。

特に三年後どうしようかと不安な人もいるのではないでしようか。

将来、どんな人間になっているのか、どういったことができるようになったのか、どうか、今すぐとは言いませんが出来るだけ早く、しっかり目標を設定してください。

そして、その目標を実現させるためには、一日一日を貴重なものとして、いかに充実させるかを意識して過ごさなくてはなりません。

高校生活は三年間あります。スタート地点に立ったばかりの若い皆さんには、その

時間はまだまだ長く、余裕のあるものに感じられるかもしれません。

ですが、努力を続けながら過ごす日々は、記憶に強く残る濃いものとなります。

反対になんとなくと日々を過ごしてしまえば薄いものとなってしまいます。皆さんは若く伸び盛りで、これからいかにようにも未来を作っていくことができます。

それは、これからの人生の基礎を作る大切な三年間になるという意味でもあるのです。「まだ三年もある」ではなく、「もう三年しかない」、そういった心持ちで毎日をどうか大切に過ごしていただくさい。皆さんが熱意を示せば、この学校の先生方はしっかりと受け止め、援助を惜しまないことでしよう。

三年後に、皆さんが、誇らしく充実した気持ちで未来へ羽ばたいていけるよう、悔いのない高校生活を過ごされることを願

つています。

さて、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。皆様には、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、これからのPTA活動にご理解とともに、ご参加・ご協力をいただき、この宝達高校の良さを実際に肌で感じていただければと思います。これから三年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。私からの祝辞といたします。

平成二十七年 四月八日

石川県立宝達高等学校

PTA会長 武部 秀康